

シルバーとよた

第 82 号

発行：2024.2.1

編集：普及促進委員会



足助支所 門松班の皆さん



公益社団法人
豊田市シルバー人材センター

会員数：2,050名 【(男)1,375名 (女)675名】
(2023.12.31現在)

〒471-0027 豊田市喜多町6丁目61番地1
(豊田市福祉就業センターふれあいの家内)

TEL:0565-31-1007 FAX:0565-34-3238

ホームページアドレス
<https://webc.sjc.ne.jp/toyota/>

メールアドレス
toyota@sjc.ne.jp



ホームページ

令和5年度
愛知県
シルバー人材センター
事業交流推進大会

10月17日(火)名古屋市の日本特殊陶業市民会館にて、令和5年度愛知県シルバー人材センター事業推進交流大会が開催されました。当センターからは、シルバー事業の発展に貢献された模範会員として9名の会員が受賞されました。当日は、6名の方が参加されました。

また、蒲郡市シルバー人材センターの女性会員の有志で結成された「がマダム1000」によるフルートとサクソフスによるミニ演奏会と事例発表がありました。会員自身で自分たちがしたいこと・やりたいことを企画運営していて、とてもいきいきとしていて楽しそうでした。

最後には、岡崎城を拠点として活躍するグレート家康公「葵」武将隊の公演がありました。大河ドラマ「どうする家康」で話題になった「えびすくい」を会場全体で一緒に踊り、盛り上がりました。

受賞された皆様、誠におめでとうございます。これからも健康と事故防止に留意して就労をお願いします。



模範会員
今村 隆蔵 様



模範会員
水野 浩 様



模範会員
水野 はる子 様



模範会員
金岡 英太郎 様



模範会員
川村 精佑 様



模範会員
安藤 篤氏 様



模範会員
福地 みすよ 様



模範会員
井上 三郎 様



模範会員
市川 浩彦 様



高田 公一 様

12月9日(土)豊田市福祉センターにて、第43回豊田市社会福祉大会が開催されました。当センターから副会長の高田公一会員が豊田市社会福祉協議会会長感謝を受賞されました。
長年、役員としてご尽力いただいた功績が認められ受賞となりました。
誠にありがとうございます。

第43回
豊田市
社会福祉大会



足助支所



「歳神様を迎える目印」という門松。そんな門松を足助支所の門松班が作っている様子を、12月18日(月)に取材させていただきました。当日は13名(男性7名、女性6名)の会員が門松づくりに励んでみえました。その日はテレビ局の取材もあったそうで、夕方の情報番組で放映されました。

班長の黒柳明男さんに話を伺ったところ、足助支所では約30年前から門松づくりを始められたそうです。毎年12月上旬から下旬にかけ



て、竹や松などの材料の切り出し・加工・飾りつけをするそうで、大きく立派なものやミニサイズのものなど計5種類を約500個作られ、地元企業や個人からの受注販売や、本所や足助支所、JAなどで販売されました。



下山支所

門松ができるまで



① 竹を伐採する



② 作業場まで運ぶ



③ 竹をカットする



④ 飾り用の松を整える



⑤ 装飾して完成!

感謝祭



01 感謝祭 in 足助



ま

まだまだ暑い8月26・27日(土・日)、4年ぶりの感謝祭が百年草で行われました。

百年草は、「ZiZi工房」や「ぼーぼらはうす」だけでなく、社会福祉協議会による介護デイサービス施設も兼ね備えられた施設です。

初日は本所イベント班のみたらし・玉せん・たい焼き、ソーイング班、藤岡えとせとらなど。2日目



は足助焼き物班、エコクラフト、お花、女性会員2名で玉せんの販売もされました。

イベント班は、夏祭りや夜遅くまで出店する機会も多いとのこと。風もない中、「鉄板の前は50℃を超えることもあるが元気だよ」と張り切ってみえました。本当にご苦労様です。

ソーイング班の作品の一つ、お財布付き携帯電話入れは、財布部分にカードと小銭が入るようになっており、下部のファスナーを開けると小銭だけ取り出せるよう工夫されたもので、お客さんも作品を見定めて買っていかれていました。

川沿いのテラスではプールが設置され、子ども達が鮎のつかみ取りを楽しんでいました。ZiZi工房のソーセージや鮎を焼いた匂いが会場に広がり、夏休み最後の休日とあって家族連れで賑わい、皆さん楽しいひと時を過ごしていました。

02 感謝祭 in 稲武



晩

秋、この時期の最低気温が初めてひと桁台になった10月22日(日)、稲武交流館で「ふれあいまつり」との同時開催で行われました。

毎度おなじみのたい焼き・五平餅等の実演販売を行う本所イベント班、布製品班、藤岡「えとせとら」が出店し、多くのお客様にご利用いただきました。

寒い一日と予想されていたにもかかわらず、会場は日差したつぶり

暖かく気持ちいい風に包まれ、来場者もイベントを楽しんだり、美味しいものを選んで食べたり、楽しんでみえました。

昨年も取材させていただきましたが、長野県に近い稲武は、針葉樹林に囲まれた癒される場所です。市街地からは一時間ほどかかりますが、日帰りでも十分楽しめます。ぜひ出かけてみませんか？

シルバー活きいき

03 感謝祭 in 下山



小 春日和の10月29日(日)、下山支所・下山交流館周辺で

開催された「しもやまスマイルフェスタ」との合同で行われました。

下山地区のこんにやく班、刃物砥ぎ班、足助地区のぜんざい、藤岡地区の手作り工房えとせとら、本所イベント班のたい焼き・みたらし・玉せんが出店されました。こんにやくは毎回好評で、出せば出すだけ皆さん買っていかれます。今回も午前中の早いうちに完売していました。

シルバー以外にも、広い敷地にグルメ、農産物のほか、手作りのアクセサリー、自衛隊、消防署、警察署、

JAF等、一日では回り切れないほど多種多様な分野からのブースがあり、小さなお子さんも楽しんでいました。

昨年続き、ラリージャパンで盛り上がることも間違いなしの下山。「みんなで応援しませんか」と、チラシや旗などが配られていました。

地元の方はもちろん、市外からのお客様も多く、最後の抽選会では名古屋市や刈谷市からいらっしやった方のお名前が呼ばれていて、関心の深さに驚きました。

出店された会員の皆さん、お疲れ様でした。

04 感謝祭 in 小原



11 月11日(土)、小原四季桜まつりが開催される中、いきいき感謝祭が開催されました。本所、足助支所、藤岡支所、小原支所の自主グループが出店し、お祭りに花を添えていました。

温暖化の影響で紅葉は十分とはいえず、ちよつと寂しい風景でしたが、焼き物や手作りの服、焼き芋、豚汁など、どのブースも盛況でした。

今回も、小原野菜即売の会による朝採りの真っ白な大根、真っ赤な唐辛子、白菜などの野菜類は、大変新鮮味がありました。

海外のお客様も大型バスで観光にいられていました。英語や片言の日本語でお話しされるため、皆さんも一生懸命に対応しますが、なかなか通じません。一生懸命になればなるほど、会員さんの日本語も片言になっていきます。「日本語だから普通に話せばいいのに」と思うのですが、直接やりとりをしてみるとなかなか難しいようです。

下の広場では、和紙のふるさと太鼓による和太鼓の披露もあり、小原支所を中心として大変な賑わいを見せました。



2種類の飛散防止防護ネット



当日の会員さん

今回は、高岡地域の渡辺班長、近藤さん、柴田さん、大野さんが公園の草刈作業をしているところ取材させていただきました。班長が渡辺さんになってから全員で現場の確認、朝昼のミーティング、2種類の飛散防止防護ネットの使い分けを徹底した結果、3年間無事故とのことです。

皆さんチームワークが良く仕事を終えた後の笑顔が素敵でした。

一緒に働いて
みませんか？

シルバー お仕事レポート



今回は、本所剪定11班の高津班長、小野寺さん、杉浦さんの剪定作業の様子取材させていただきました。

今年は3名で110件の仕事を秋から春先までに請け負っており、人手不足ですが忙しく頑張っているとのこと。

「現場のお庭は自宅の庭」と思い、丁寧に松やマキの木、生垣などを分担して手際よく作業し、造り上げられた庭にお客様も喜ばれていました。



当日の会員さん





当日の会員さん

Report
表具

新しい年が見えてくる10月後半、襖や障子の汚れが気になります。

ある日、台車にたくさん障子や襖を乗せて運ぶのを見て、作業の様子を見せてもらったことにしました。

紙も枠も何年か経っているようで、レトロ感たっぷり。昭和の時代を感じさせるガラスも使われていて、古民家好きにはたまらないような物もありました。

障子紙にたっぷり水を含ませてゆっくり紙をめぐり、枠だけになったらきれいに拭いて、熟練の技術で紙をはり、シワのないように手際よく仕上げました。



クリーニング作業



かんなどで調整する様子

15歳の時から建具を作る仕事をしてきたという80代の会員さんは、プロの手つきを見せてくれました。

襖は分離して貼り直し、元のように組み立てないと使い物にならないので、外した枠などは印や番号などをつけて、元に戻るように気を付けて作業しているそうです。

取材当日は5人の会員さんが作業されていました。慣れている人も、シルバリーに入会してから始めたという方も黙々と作業をされていました。「お客様に喜んでもらうわなくちゃ」と仰っていたのが耳に残っています。

Report
清掃

11月25日(土)、福祉センター清掃の仕事を取材させていただきました。

当日は、トイレ清掃、吹き抜けの手すり拭き、床清掃を、手際よく作業されていました。

朝、準備を整え、8時には作業開始。休憩の時間を迎えると、お弁当を食べたり外に食べに出たり。その後、午後1時から4時まで作業に励みます。

シルバリーの中では長時間の就業にあたると思いますが、平日は半日就業の時もあり、月10日ほどの就業なので、仕事量は満足しているとのことでした。

とはいえ建物はかなり大きく、他



洗面台の清掃



当日の会員さん

手すりの吹き上げ作業

の清掃業者も入っています。時には業務用クリーナーを使用してカーペットクリーニングもするそうで、日常清掃とは違う時も頑張ってみえます。いつ訪れてもキレイな状態を維持している会員の皆さんには頭が下がります。これからもよろしくお願ひします。

第2回 シルバー杯 マレット ゴルフ大会

11月14日(火)午前8時から、
総務委員会の主催により「シル
バー杯マレットゴルフ大会」が開
催されました。

会員アンケートで「会員同士の交
流の場が少ない」というご意見を多
くいただいたため、その声に応え、昨
年度から開催を始めました。

今年度は河合池マレットゴルフ場
で開催されました。当日は天気
恵まれ、冬晴れ・無風のもと、マ
レットゴルフ大好き会員39名が参
加しました。



早く来場した人はコース整備を行
い、開催を待ちます。

開会式の中で、マレットゴルフ協
会相談役の熊田様からルール説明
をしていただき、グループに分かれ
てプレイ開始。東コースから開始
し、桜コースも回り36ホールのラウ
ンドでした。

今回はホールインワン達成者が7

人もおり、大変驚きました。

大会の目的が「会員同士の交流・
親睦」であることから、地区の異なる
会員同士でラウンドする組み合わせ
となっていました。初顔合わせなが
ら、和気あいあいと楽しくラウンド
でき、目的は達成できたと思います。



大会結果



女性

- 1 鷺津 裕子
- 2 愛甲美代子
- 3 橋本 恵子



男性

- 1 卯野 留義
- 2 藤沢 弘優
- 3 岩永 優



安全・適正 就業パトロール

『毎月24日は安全の日』

この日を基準に安全・適正就業委員会は、概ね月1回の「安全・適正就業パトロール」で、草刈り・剪定・清掃・管理等、多種多様な就業現場の様子を拝見し、安全の為の聞き取り・指導を行っています。

今年度は6・9・10月が愛知県シルバーのパトロールで小原、下山、藤岡地区を回り、特に急傾斜地での除草作業で指摘のあった下山地区へは、11月14日に改めて委員全員で出向き、現場検証、対策の検討・提案を行いました。

また、各所で見掛ける会員さん独自の安全対策・アイデアに度々目を奪われます。

ジャバラ式カラーコーン



網戸改良飛び石防護ネット



女性のつどい 「スキップとよた」



12月15日(金)、ふれあいの家集會室で、恒例となった女性の集いが行われました。今回はリース作りとお話し会です。

部会の方やその友人の会員さんの協力で集められた材料を一通り見ながら、迷いに迷ってイメージを膨らませてチョイス。私が中心に選んだ花は、ひと際目を引いた花でした。見たこともない花もある中、それぞれの花の由来を部会の方

が教えてくださいました。その説明は女性部会の方からも聞いたので、皆さん事前に勉強され

ているのだと感心しました。

そんなこんなで会話を弾ませながら、1時間ほどで仕上げました。その後、お茶をいただきながら、同席のメンバーとおしゃべりタイム。

野菜を作って地域のマルシェで販売しているという方がいらっしやって、人の繋がりを大切にしてください」とのこと。「ぜひお越しください」とお誘いいただきました。

次回の女性の集い、楽しみにしています。参加したことのない方、ご一緒にいかがですか？

サロン紹介

出張内職サロン

未就業の会員を対象に、7月25日(火)に高岡コミュニティセンター、10月17日(火)に井郷交流館で、軽作業&就業相談会が開催されました(主催:就業開拓委員会)。

相談に来た会員の経験や現状、希望などを就業開拓委員が聞き取って、同じ会員の目線で相談に応じていました。

軽作業体験では、高齢者世帯訪問で持参するごみ袋の袋詰め作業を体験することができました。

軽作業や相談をしながら、コーヒーや紅茶など用意された飲み物を手に、参加者同士で交流しました。就業につい

て考えながら、楽しい時間を過ごすことができました。

次回は2月29日(木)に豊寿園で実施予定です。軽作業を体験してみたい方、就業にお悩みの方、ぜひご参加ください。



サロンDEシルバー

11月24日(金)、藤岡交流館でサロンを開催しました。

前代表が地域の会員向けに始めたサロンですが、コロナ禍で中断。なんとか再開できないかと試行錯誤。昨年、年4回のペースで地域の60歳以上の方も誘っ



て、出前講座の助けも借りて楽しんでいます。

今回は「めざせナイスシニア」という講座で、柔軟な体を維持し、認知症予防にも効果があるという運動を教えていただきました。

普段の運動不足もあってか、体の反応がイマイチなこともあります。一時間ほど動き、終わってからは皆さん足取り軽やか、お口も軽やかに、20分ほどのおしゃべりタイムを楽しみました。

「次回も楽しみにしていますよ」との声もいただき、嬉しくなりました。

緑の公園自主事業サロン&講座

四季桜と紅葉が美しく観光客で賑わう小原で、11月29日(水)午後、緑の公園管理棟談話室において、明治安田生命豊田営業所の協力のもと「基礎から学ぶ相続対策」をテーマに講座が行われました。

1時間ほどお話しいただいた後、個別相談にのってもらったり、お茶やコーヒーをいただきながら会話を楽しんだり、有意義な時間を過ごしました。

相続といえば、誰でもいづれ通る道。その中でも賢い相続のための準備・心構えを解りやすく、また問題が起きてしまった事例等をお話しいただきました。

このようなことはなかなか話題にはできないことも

しませんが、残った家族が揉めるのは遺産が多い人より少ない人だということも聞きました。ドキッ。

「ウチは財産なんてないから大丈夫だなんて思わないでくださいね」との警告もありました。思い当たる方、今からでも遅くないですよ。対策しましょう。



クラブ活動紹介

一生クラブ(囲碁・将棋同好会)

一生クラブは、棋力やレベルに関係なく、気軽に囲碁・将棋を楽しみながら会員の交流を図っていくことを目的に、令和元年に発足しました。メンバーは囲碁12名、将棋8名です。現在は、囲碁七段の船木先生の指導を受けながら、月一回の定例会と年一回の大会を、豊寿園で実施しています。

また、逢妻交流館の「小学生将棋教室」に、補助指導員ボランティアとして4名動員しております(月2回)。今年度の囲碁・将棋大会は、令和6年3月29日(金)、豊寿園で予定しております。会員でない方も誰でも参加できます。詳細は別途連絡しますので、大勢の方の参加をお待ちしております。



旅行クラブ

旅行クラブは、平成24年に発足して以来、一泊旅行や日帰り旅行を年2回ほど実施してきました。コロナの影響で2年間ほど中断していますが、近いうちに再開したいと思います。

今後は開催の都度、シルバーの会員全員に案内して、希望を募って実施したいと考えています。旅行好きの方に行先の決め方などの世話役をお願いしたいと思います。ご協力よろしくお願いします。



ゴルフクラブ

会員同士の交流を目的に有志が集まり、10月25日(水)名古屋グリーンCCでクラブ初の親睦コンペを開催しました。当日は秋晴れのもとで19名が参加。初顔合わせながら進むうちに打ち解けて、楽しくラウンドできました。

今後も計画を立てて実施していく予定です。



第1回親睦コンペ

- 1 前原 隆
- 2 末永 正友
- 3 関森 茂敏



健康麻雀クラブ

健康麻雀は、「賭けない、飲まない、吸わない」をモットーに遊ぶ麻雀で、卓を囲んだ者同士の交流を図るとともに、物忘れ防止や発想力の向上、認知症予防が期待できる活動です。

10月から立上検討会を重ね、1月15日(月)に検討会メンバーでプレ開催をしました。

参加者全員が満足に遊ぶ工夫や、参加者・欠席者の把握方法など、本開催までのハードルはまだありますが、立上に向けて今後も検討していきます。



太極拳 ～転倒予防 リラックス効果について～

寒い日が続き家に引きこもりがちになっていませんか？自宅で簡単にできるストレッチとして、太極拳を紹介したいと思います。

太極拳で一番大切なことは、「あいおおく」の気持ちです。

あせらず いばらず
おこたらず おこらず くさらず

太極拳の良さは、以下の3点です。

- ゆっくりと体重を移動することで、主に下半身の筋肉を鍛えられ、バランス機能の向上につながる。
- ゆっくりと息を吐いたり吸ったりすることでリラックス、心が安定する。
- 動きのポイントは腹式呼吸(逆腹式呼吸)で、焦らずゆっくりどなたにも生涯楽しめる。

腰を中心に動くので健康にも効果的。さらに呼吸の安定にもつながります。

興味のある方は、毎週月曜午後1時30分からふれあいの家(シルバー本所)にて講座を行っています。まずは、見学してみたいはいかかでしょうか。



4式 楼膝拗歩(ロウシヤアオブ)
膝を払って進む動作、左右左と3歩進む



9式 単鞭(ダンビエン)
右手は手首を曲げ、指先で物をつまむ形にする

配分金支給日 (請負)

2024年

2月29日(木)

3月29日(金)

4月30日(火)

5月31日(金)

6月28日(金)

7月31日(水)

賃金支給日 (派遣)

2024年

2月22日(木)

3月25日(月)

4月25日(木)

5月24日(金)

6月25日(火)

7月25日(木)

美空ひばりの歌で『津軽のふるさと』という曲がある。日本が敗戦から復興への道をがむしゃらに頑張っていた時代に、中学や高校を出て集団就職列車で一昼夜駆けて都会へと北から南からあこがれと夢を持って出ていった。ふるさととの海や山などの思い出が、都会での孤独や不安を癒してくれた。お盆や正月はひと時の時間をふるさとで過ごし、忙しく都会へと戻っていた。

思い出せば、子供の頃は食べるものがなく、桑の実やアケビ、柿、キュウリ、スイカなど。今の時代、豊かさの代償か心のゆとりや心の貧しさを感じます。これから終活の時、まだまだゆとりはできない。お迎えが来るその日まで以前のように頑張る続けるのだろうか！

(H・K)

ひとり言

んかをとって食べては怒られたことも今は懐かしい。結婚してから家も建て、子供も孫もでき、最近ひ孫もできて、この上ない幸せを感じている。高度成長期の時代を生き、豊かになった日本で、苦